

## ま え が き



毎年2回にわたり、県政の主要施策と県財政の状況について公表し、県民の皆様のご理解を頂いておりますが、今回は平成26年度当初予算と平成25年度下半期の財政状況についてご説明申し上げます。

最近の本県経済は、消費税率引き上げに伴う駆け込み需要やその反動が見られるものの、緩やかに回復しつつあります。

また、財政状況は、職員費の削減など行財政改革の効果がようやく目に見える形で発現し、基金の取り崩しに頼らない財政運営が可能となる状況に戻りつつありますが、今後、社会保障関係経費の増加や北陸新幹線金沢・敦賀間の整備の本格化に

伴う負担の増加が見込まれるなど、依然として厳しい状況にあります。

平成26年度当初予算につきましては、これまでの知事選挙の年と同様に、新規事業や政策性の強い事業などの一部の経費の計上を見送った、いわゆる「準通年型予算」として編成しました。

しかしながら、北陸新幹線金沢開業までおよそあと1年となり、今年度は、まさに「開業準備総仕上げの年」となることから、現時点で対応が可能なものは全て当初予算に計上し、年度当初から切れ目なく実行していくこととしております。また、経済・雇用対策をはじめ当初予算で計上を見送ると時機を逸するものや県民生活の安全・安心の確保、教育や福祉に関わる施策などについても、当初予算で怠りなく対応し、事業の進捗や県民生活に支障を与えることのないよう、十分配慮したところです。なお、6月補正予算において、新規政策経費を盛り込んだ肉付けを行うこととしております。

皆様の忌憚のないご意見と一層のご協力をお願い申し上げます。

平成26年6月1日

石川県知事 谷 本 正 憲

## も く じ

第1 平成26年度当初予算の概要	2
Ⅰ 予算はどのような考えで編成したのですか。	2
Ⅱ どのような事業が盛り込まれているのですか。	3
Ⅲ 予算額はいくらですか。	6
Ⅳ 必要とするお金はどうやって賄うのですか。	8
Ⅴ 予算はどのような目的に使われるのですか。	10
第2 石川県の財政状況	14
Ⅰ 石川県の財政状況はどうですか。	14
Ⅱ 今後の財政見通しはどうなりますか。	22
第3 平成25年度下半期の補正予算と決算見込みの概要	24
Ⅰ 平成25年度下半期に編成された補正予算の主な内容は何ですか。	24
Ⅱ 平成25年度予算の執行状況はどうですか。	28
Ⅲ 平成25年度の決算見込みはどうですか。	29
第4 平成26年度当初予算を家計簿に例えると	30
資料編	33